

年 組 名前:

問1

クリーニング店のぬいぐるみクリーニングが好評です。年間でどれだけの取り扱いがありますか。

.....

問2

どのような内容のインターネットの口コミから注目を集めましたか。

.....

.....

.....

.....

.....

問3

クリーニングする以外に、オプションとしてどのようなサービスがありますか。

.....

問4

岩本常務は、どのような気持ちで、クリーニングの作業をしていますか。

.....

.....

# ぬいぐるみ洗濯 好評

## ヨンマルサン 1年で受注3倍



スチームアイロンを使ってぬいぐるみの毛並みを整えるクリーニング師  
＝笛吹市石和町東油川

ヤラクターの公式アカウントからリポスト（転載）され、注目を集めるようになった。インターネットの「ネットで洗濯ドットコム」のサイトで受け付けており、ぬいぐるみが届くと、状態を確認してカルテを作成。手洗いか、自動設定で機械洗いし、洗剤につけ込む。すすいで脱水後、1、2日かけて乾燥させ、スチームアイロンで毛並みをそろえてふわふわに仕上げる。オプションで綿入れや綿の詰め替え、ほつれ直しなども請け負っている。

衣類クリーニングの場合、注文時の備考欄にはシミの場所などが書かれることが多い

「クリーニング403」を展開するヨンマルサン（富士河口湖町船津、岩本政一社長）が手がける、ぬいぐるみのクリーニングが好評を得ている。インターネットの口コミで広まり、受注はこの1年で3倍に増え、年間1万単体を取り扱っている。連日、全国からぬいぐるみが送られてくる他、海外から直接持参する人も。岩本常務は「思い入れのあるぬいぐるみは持ち主にとって家族同然。その気持ちに寄り添い、丁寧にクリーニングしたい」と話す。

（渡辺真紗美）

### SNSで注目 海外から依頼も

が、ぬいぐるみの場合は「一生まれたときから一緒です」「毎日一緒に寝ています」などのエピソードが寄せられるといい、作業前に職人が必ず目を通して「中には10〜20年間使用しているものもあり、状態はさまざま。持ち主にとって1点ものなので、取り扱いには細心の注意を払っている」（同社）という。

ぬいぐるみは毎日、全国から届くほか、「輸送が心配だから」と、中国や台湾から来日して店舗を持ち込み、仕上げまでの数日間、観光しながら待つ人もいるという。

岩本常務は「衣類もネットもぬいぐるみも、依頼者からの預かり物という点では同じ。今後も一つ一つ丁寧に扱い、仕上げる姿勢を大切に続けていきたい」と話した。

「毎日一緒に寝ています」など、ぬいぐるみクリーニングは直近1年で急増し、年間約1万点を扱う規模に拡大。衣類、テントと並ぶ収益の柱に成長した。以前は1人だった修理担当の職人も10人に増員した。

がら待つ人もいるという。料金は30%未満の場合、2090円から。

(2024年6月11日付 山梨日日新聞7面)